3　２の特定物質代替物質の輸出数量等の記入の際には、特定物質代替物質ごとに整理し、物質別のＧＷＰ換算数量（法第２条第４項の規定の例により算定したもの。）の合計量を表中に記入すること。また、同一特定物質内においては、仕向地ごとに整理し、仕向地別のＧＷＰ換算数量の合計量を表中に記載すること。さらに、同一仕向地内においては、船積み月日順に記載し、月別のＧＷＰ換算数量の合計を表中に記載すること。さらに、同一船積み月日内においては、未使用のもの、使用済みのもの、再利用されるもの又は再生されたものの別ごとに整理し、未使用のもの、使用済みのもの、再利用されるもの又は再生されたものの別ごとのＧＷＰ換算数量の合計量を表中に記載すること。

4　小数点第一位を四捨五入して記載すること。

5　船積数量、含有量、ＯＤＰ又はＧＷＰ換算数量については、合計量もあわせて記載すること。

6　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

7　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

8　法人番号の指定を受けた者は、13桁の法人番号を記載すること。

様式第十八を次のように改める。

様式第18（第14条関係）

特定物質等製造等実績報告書

年　月　日

経済産業大臣　殿

氏名又は名称及び法人にあつては、その代表者の氏名　㊞

住所

法人番号

特定物質等の製造量、輸出量、国内出荷量及び国内出荷単価の実績を次のとおり報告します。

1　製造量の実績

種　類	年　月	年　月	年　月	年　月
	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	年　月	年　月
kg	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	合　計	ＯＤＰ又はＧＷＰ換算合計
kg	kg	kg	kg	kg

2　輸出量の実績

仕向地の地域名又は国名

種　類	年　月	年　月	年　月	年　月
	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	年　月	年　月
kg	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	合　計	ＯＤＰ又はＧＷＰ換算合計
kg	kg	kg	kg	kg

3　国内出荷量の実績

種　類	年　月	年　月	年　月	年　月
	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	年　月	年　月
kg	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	合　計	ＯＤＰ又はＧＷＰ換算合計
kg	kg	kg	kg	kg

4　附属書Ｃのグループ１に属する特定物質又は附属書Ｆに掲げる特定物質代替物質の製造の際に、附属書Ｆのグループ２に属する特定物質代替物質が発生した場合には、当該物質の発生した数量の実績

種　類	年　月	年　月	年　月	年　月
	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	年　月	年　月
kg	kg	kg	kg	kg

年　月	年　月	年　月	合　計	ＧＷＰ換算合計
kg	kg	kg	kg	kg

5　４に報告した特定物質代替物質の数量のうち、破壊した数量の実績

種　類	年　月	年　月	年　月	年　月
	kg	kg	kg	kg